

受領 令和4年5月30日 16時50分

通告番号(1)1/2

令和4年5月30日

読谷村議会  
議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員  
上 地 榮 印

## 一般質問通告書

第517回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質問要旨	答弁を求める者
<p>1 高止まりの新型コロナ対策について</p> <p>(1) 直近の3回目の接種者数と接種率は</p> <p>ア 12歳から14歳</p> <p>イ 15歳から64歳</p> <p>ウ 65歳以上</p> <p>エ 全体の接種者数と接種率</p> <p>(2) 4回目の接種は</p> <p>ア 実施時期</p> <p>イ 対象者とその数</p> <p>ウ ワクチンの種類とその効果</p> <p>(3) 観光業及びその他の企業の経済対策は</p> <p>(4) 学校及び保育園のコロナ対策とマスクの対応は</p>	
<p>2 トリイ通信施設の護岸工事の状況は</p> <p>(1) 平成30年度の約4億円の工事は令和4年度に完成という答弁があったがどうなっているか</p> <p>(2) 楚辺浄化センター側の工事や更なる2期工事が予定されているか。また、同工事の規模、実施時期、事業費は</p>	

質 問 要 旨	答弁を求める者
<p>3 村条例に基づき申請のあった産業廃棄物処理施設設置等事業予定計画書について</p> <p>(1) 当該計画書の工事面積、工事目的、施設の種類、処理能力、工事期間、工事費等は</p> <p>(2) 村としての当該工事計画についての見解は</p> <p>(3) 令和4年4月27日に住民説明会が持たれ、会場からは現状でも公害等（粉塵、騒音、水質汚染等の恐れ）があるなど怒りと不安の声が聞かれたが、村としての感想は</p> <p>(4) 今後の進め方と課題は</p>	
<p>4 防災の率先村としての取り組みは</p> <p>政府の地震調査委員会によると沖縄、与那国島周辺においてM7級規模の地震が30年以内で90%以上の高確率で発生するとの報告があった。本村における対策費と具体的な取り組み状況は</p>	
<p>5 今年の10月30日から11月3日に開催される世界のウチナーンチュ大会について</p> <p>(1) 前回のウチナーンチュ大会の事業概要とその実績は</p> <p>(2) 今回のウチナーンチュ大会の事業概要と事業費及び取り組みスケジュールは</p>	